

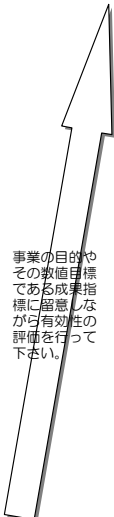
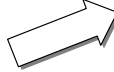
備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	01-01-11-08
事務事業名	協働による市道等管理事業		根拠法令・要綱等
事業開始年度	平成14年度～		
総合計画	大項目 基本目標	安全で快適に暮らせるまちづくり	問合せ先 担当課(室) 都市整備課
	中項目 基本施策	生活しやすいまちづくり	職・氏名 管理係長 岸本豊弘
	小項目 施策	道路	電話 64-1833

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	公共施設利用者
目的(何のために)	地域住民及び企業等の団体が市の支援の下に、清掃美化活動等のボランティア活動を通じて公共施設への愛着心を深めるとともに、公共施設利用者のマナーの向上を図ることを目的とする。
行政活動(どのような方法で)	登録ボランティア団体による市管理を含む道路、河川、海岸、公園等の公共施設の清掃
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	公共施設利用者の清掃やマナー向上を図る。

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	活動団体数	団体	28	28	37
	活動回数	回数	114	129	151
	直接事業費	千円	1,010	996	1,314
	人件費	千円	1,515	2,073	932
	事業費計		2,525	3,069	2,246
	国県支出金				
	受益者負担				
	市一般財源	千円	2,525	3,069	2,246
	必要人員	人	0.15	0.21	0.12
結果指標①	活動団体数	説明	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	結果指標量	団体	28	28	37
	対前年比	%	-	100.0%	132.1%
	活動コスト	円	2,525,000	3,069,000	2,246,000
	単位当たりコスト	円	90,179	109,607	60,703
結果指標②	結果指標量	説明			
	対前年比	%	-		
	活動コスト	円			
	単位当たりコスト	円			

事業の成果			
成果指標名	平均活動回数	式又は説明	活動回数/活動団体数
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	4	5	4
対前年比	-	125%	80%
到達目標値	4回	到達目標年度	毎年



事務事業の評価		(平成19年度事業)	
妥当性の評価	目的	<input type="checkbox"/> 関法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令) <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	妥当性評価<A~E> B 課題認識
	対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	ボランティア団体による市道等の草刈や清掃活動を実施し美化が保たれている
	行政活動	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	
事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	効率性評価<A~E> B 課題認識
	手段	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	通常の草刈作業委託事業に比べると大幅にコストダウンできている
	職場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の見解・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	有効性評価<A~E> B 課題認識
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	自分たちの施設は、自分たちで管理するという意識を再確認するためにも事業の継続は必要である。

平成20年度の状況		説明 団体数の増加がみられおり、今後においても団体増加に向け努力する。	
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
目標値	結果指標量①	平均活動回数	結果指標量②
	成果指標量		4回

総合評価	評価区分<A~E> B	
現在委託している草刈等の委託費を縮減するため、新規団体の登録増加が必要		

平成21年度以降の方向性		説明 平成20年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	広報誌等で募集、PRする。	時期募集時	団体数の増加につなげ、委託事業費の減額を見込む